

# 1.17 ～あの日を忘れない～



献花をする人々(於：西宮震災記念碑公園)

1月17日、阪神・淡路大震災から26年が経過しました。この大震災をきっかけに発足した当団体は、この日を迎える度に気が引き締まります。これまで多くの皆さまに支えていただき、被災地の皆さまやボランティアさんとともに歩んで参りました。

今年はコロナ禍のため、今までのように集まって追悼することが出来なくなり、初めての試みとして、YouTubeにて西宮震災記念碑公園から追悼式の生配信を行いました。

また早朝の追悼式が終わった後は、当団体とゆかりのある方たちと、Zoomにて交流会を開催させていただきました。

\* 詳細につきましては、次ページのVision117をご覧ください。

コロナ禍で今までのような活動が出来ず模索する日々ですが、「誰一人取り残されないまち」を目指し、今後も努力を重ねたいと思います。これからも変わらずご支援くださいますようお願い申し上げます。



オンライン交流会(午前の部)の様

### - c o n t e n t s -

- P 1 . . . . . 1.17 ～あの日を忘れない～
- P 2 . . . . . Vision 117 / 感謝を込めて
- P 3 . . . . . 写真洗浄《離れていても出来る支援》 / ぼうさい探検隊マップコンクール
- P 4 . . . . . ふくしまてんこもり2020 / COCOROPE
- P 5 . . . . . グローバルビレッジ / KSN交流会 / 寄付のお願い
- P 6 . . . . . 防災ピクニック / 子ども防災クラブ
- P 7 . . . . . Nうごき・Nごよみ
- P 8 . . . . . 事務所移転のお知らせ / 会員・寄付者・募金者のみなさま / 編集後記

# Vision 117

あの日から26年を迎えました。NVNADでは、団体設立25周年を機に、地元西宮への姿勢をより強く打ち出していこうと決めていました。そこで今年の1.17は、これまでのように神戸三宮に全国各地でお世話になってきた被災地の皆様をお招きするのではなく、西宮にお迎えして一緒に追悼をと計画しておりました。しかし、今年は、新型コロナウイルス感染症の蔓延（コロナ禍）によって、皆様に西宮にお越し頂き直接あの時間をともにして頂くことが叶いませんでした。

しかし、追悼会場からYouTubeで中継をさせて頂きましたところ、25名もの方々にご覧頂くことができました。また、午前と午後の2回にわけて開催させて頂きましたオンライン交流会には、北は東日本大震災の被災地岩手県野田村から交流の続く皆さんが親子で、また村長はじめ役場の皆様、青森県弘前市や八戸市をはじめチーム北リアスの皆さん、新潟県小千谷市塩谷集落、新潟県刈羽村の皆様、そして、中国四川省からも参加してくださいました。様々な活動を通じてお世話になってきました学生ボランティアの皆さんやそのOBOGの方々も交えて、

お互いに近況を語り、改めての交流を深めました。今回は、裏方で事務作業を担っているNVNADのスタッフも参加させて頂きました。午後の部では、12時間ずらした夕方の5時46分に皆さんと黙祷も捧げることができました。ご参加頂きました皆様にこの場を借りて改めてお礼申し上げます。

オンラインでの交流は味気ないという風に思われがちです。確かに、表情や視線のやりとりも希薄ですし、終わってパソコンを閉じればさっと消えてしまいます。しかし、お一人お一人のお話を全員でじっくりお伺いするという機会にもなりました。また、画面に向かって精一杯に想いを伝えようとして下さるお姿に深く感じ入っておりました。被災の形は様々でしたし、決してすべてわかり合えるなどということはありません。その時々には傍にいさせて頂き、ご一緒させて頂いて参りました時間の積み重ねがずしりと重く感じられました。オンラインだからかえってより強くそう感じたのかもしれません。

しかしなんと言いましても、早く会えるに越したことはありません。コロナ禍が収まれば、皆さんのもとへお伺いし、さらに交流を深め、これからの災害復興や救援、そして地域の防災に向けて一緒に歩んで行きたいと思っております。阪神・淡路大震災26年、どうもありがとうございました。

(理事長 渥美公秀)



## 感謝を込めて



この度「兵庫県震災復興功労賞」を受賞いたしました常務理事の寺本弘伸と申します。

1995年の阪神・淡路大震災からこれまで、このNVNADという団体を通して、被災地KOBEでの災害救援や防災・減災の取り組みをはじめ、震災の教訓を全国の被災地へと伝えていく活動に対して、少し評価をしていただけたのではないかとうれしく思っています。

震災から26年間をふりかえてみると出来なかったこともたくさんあったと思いますが、他の多くの方々のご協力のお陰で、何とか活動を続けてこられたのも事実です。この団体に関わってくださった皆様に改めて感謝申し上げたいと思います。

今後も活動の原点である阪神・淡路大震災のことを忘れることなく、皆様と一緒に活動を継続していければと考えていますので、引き続きご支援ご協力をどうぞよろしくお願い申し上げます。



## 写真洗浄

## 《離れていても出来る支援》

11月21日(土)と24日(火)、西宮市総合福祉センター2F研修室にて写真洗浄会を行いました。西宮市社会福祉協議会と協力してボランティアさんを募ったところ、延べ35名の方が集まってくださり、熊本県で被災された方からお預かりした水没写真を一緒に洗浄しました。

今回初めて写真洗浄をされた方から「このような活動があるとは知らなかった」「現地に行かなくてもできる被災地への支援であり、また参加したい」等の



嬉しい感想をいただけたことは、コロナ禍で被災地に赴くことが難しい中、開催の意義を感じる嬉しい出来事でした。

写真洗浄という言葉自体があまり知られていないため、被災された方の多くは水没した写真を処分してしまうようです。大切な思い出を修復できることをもっと周知していければと思います。

その一環として、12月21日(月)に①静岡大学の学生さん ②大阪大学助教授の宮前先生 ③当団体理事の萩野茂樹(三重県在住) ④NVNADが4か所からオンライン写真洗浄会を開催しました。今後もこのような活動を続け、写真洗浄の周知と災害に対する関心の普及に努めていきたいです。

### 第17回

### 小学生のぼうさい探検隊

### マップコンクール

今年度も「ぼうさい探検隊」マップコンクールの本審査会が予定通り開催されました。12月7日(月)に東京の損保会館にて、日本損害保険協会の事務局および一次審査員で事前に選考された17作品について、審査委員による厳正な審査が行われました。当団体も第1回目から審査員を務めさせていただいておりますが、今回初めてオンラインでの参加となり、NVNAD賞の「わがまち再発見賞」は、沖縄の小学生グループ「スマイルフラワー」に授与することを決定しました。高学年の女の子3人だけで作成したマップですが、大勢の方にインタビューやアンケートを実施、住んでいる町をよく理解した上でコロナ対策も取り入れて上手にまとめられていました。マップ作品は毎年グレードアップしており、コロナ禍の中でもそれぞれが工夫を凝らし、一生懸命マップづくりに取り組まれたことがよく伝わってきました。

そして1月22日(金)には、主催団体である日本損害保険協会の皆様が作成してくださった動画を、各受賞団体の皆さんは各地からオンデマンドで視聴していただくという初めてのスタイルでの開催となりました。

\*参考までに、その動画が掲載されている日本損害保険協会のホームページのURLを下記に掲載しますので、ぜひご覧ください。

我々の団体もコロナ禍の中での初めての経験でしたが、来年はまた例年通りの表彰式が行えることを心から願っております。最後になりましたが、いつも多大なご協力をいただいております日本損害保険協会の関係者の皆様に、心よりお礼申し上げます。

「わがまち再発見賞」を受賞したマップ



\*動画はこちら ⇒ [https://www.sonpo.or.jp/news/notice/2020/210122\\_01.html](https://www.sonpo.or.jp/news/notice/2020/210122_01.html)

## 災害食紹介

## 「ふくしまてんこもり2020」



11月15日(日)、今回で2回目を迎える大阪市福島区のイベント「ふくしまてんこもり2020」に参加しました。当日は大阪トヨタ本社2階のショールームでも様々な展示がされる中、当団体は大阪トヨタ本社様と大阪大学と連携して「災害食の展示販売コーナー」を出店。多種多様な災害食(当団体理事の奥田和子監修)を紹介&販売し、参加者の皆さまに『災害時に役立つ食の知識』を提供させていただきました。

平常時はとかく忘れられがちな災害食ですが、いざという時『食』は元気の源となり、大切な役割を果たします。最近では、栄養価が高く長期保存にも優れた災害食や保存食が手軽に購入できるようになってきています。万が一の場合に備え、皆さまもぜひ平常時からご準備ください。



# COCOROPE

～ココロープ～

運営スタッフ

戸口京子・朝井朋子・中村三佐子

ココロープ事業第一弾の『手作りマスク』にご協力くださったボランティアさんが「良かったら被災地に送ってください」と、クリスマスツリーとサンタを作ってくださいました。そのあまりの可愛らしさに一目ぼれした我々スタッフは、『こんなクリスマスグッズを被災地に送ることができたら、きっと喜んでいただける!』と確信しました。

11月8日(日)、西宮市市民交流センターに小学生2名を含む11名のボランティアさんが集まって下さいました。講師は『素敵なお作品の生みの親』である飯干初子さん。

「久しぶりの裁縫です!」「針を持つのは何年ぶり?」とおっしゃるボランティアさん達。赤や緑のフェルトを手に奮闘すること3時間強。それぞれに味のあるサンタやクリスマスツリーが見事に完成しました。



ご参加ご協力くださった皆さま、ありがとうございました。そして飯干さん、布や型紙など材料の準備から当日の細かいご指導まで、本当にお世話になりました。出来上がったサンタとツリーは、熊本地震、昨年7月に発生した豪雨災害の被災地に、11月下旬にお届けしました。

ココロープはこれからも被災地とボランティアさんを結ぶ懸け橋でありたいと思います。喜んでいただける活動を目指してまいりますので、ご支援ご協力のほどよろしくお願い申し上げます。

### ココロープを応援して下さるサポーターを募集しております。

- 一緒に活動して下さるボランティアさんを募集しています。  
詳しくは、NVNAD TEL0798-34-9011までお問い合わせください。

- ご寄付いただける方はこちらまでお願いいたします。  
寄付口座 郵便振替 00950-5-334860  
加入者名 ココロープ

ホームページは  
こちらから⇒



もしくは

ココロープ 検索

## グローバルビレッジ

1月29日（金）、阪急山田駅近くに新たに誕生した『大阪大学グローバルビレッジ』に、大阪大学の学生さんと一緒に行ってきました。グローバルビレッジ内の『みんなの保健室（運営：共和メディカルケア株式会社：NVNADと同じく大阪大学のOOS協定締結団体）』にて、敷地内にあるサ高住（「サービス付き高齢者向け住宅」の略）の入居者を対象に体操教室が開催されました。

生憎この日はとても寒く、予定していた千里南公園へのお散歩は残念ながら中止となりましたが、室内での体操教室がすごく楽しく、あっという間に時間が過ぎました。「健康と防災」を活動のテーマに掲げているNVNADとしては、今後も『みんなの保健室』での取り組みに関わっていければと思います。



## KSN交流会

K S N  
（関西学院大学、西宮市社会福祉協議会、NVNADの3者が主催）



### ～交流会～

10月23日（金）西宮市社会福祉協議会の施設「ふれぼの」にて、KSNの今年度初めての交流会を、対面とオンラインで実施しました。プログラムは、2019年度にオーストラリアに留学されていた関西学院大学の関先生より、まずスライドを使って報告があり、続いて関ゼミ生の進行で、参加者の自己紹介とゲームが行われました。コロナの影響でなかなか会えない時期が続いていましたが、ようやく再会することが出来、皆さんとてもうれしそうな表情をされていました。

### ～クリスマス会～

12月18日（金）関学会館にて、クリスマス会を開催しました。コロナ禍における開催となり、例年とは違って立食パーティ形式は行わず、飲み物だけの提供で開催しました。プログラムも通常の時間より短めに設定し、関ゼミ生の進行で、なぞなぞクイズやビンゴ大会など、人と人がなるべく接触しなくて済むように工夫をして実施しました。サンタさんの登場もあり、参加してくれた子どもたちにとっては、楽しいクリスマスの思い出になったのではないかと思います。



## NVNADを支えて下さい

当団体は、災害救援支援活動や防災まちづくり、ネットワーク活動、災害についての講演・講座・セミナーなどを行っておりますが、今年はコロナの影響で例年のような活動ができず、非常に厳しい状況となっております。今後はオンラインでの講演などにも力を注いでいく予定です。

活動内容に関しましては、ホームページやニュースレターで報告させていただきます。何卒当団体の活動を支援くださいますよう、よろしくお願い申し上げます。

【振込銀行】 三井住友銀行 西宮支店 普通 No. 7833406

（名義）特定非営利活動法人 日本災害救援ボランティアネットワーク

当団体は認定NPO法人ですので、いただいた寄付金は税制優遇を受けることができます。

翌年1月中旬～下旬に寄附金受領証明書を送付させていただきます。

銀行振込ではカタカナ名しか把握できませんので、お手数ですが住所と連絡先をお知らせ下さい。

TEL 0798(34)9011 FAX0798(34)9022 e-mail:nishinomiya@nvnad.or.jp

# 防災ピクニック



11月8日（日）大阪大学吹田キャンパスにて、2019年11月に発足し、NVNADがアドバイザーとして関わらせていただいている「災害ボランティアラボ」（人間科学研究科附属未来共創センター内）が中心となって、『防災ピクニック』というイベントを開催しました。



当日の参加者は未来共創センター前に集合。

主催者を代表して渥美公秀（災害ボランティアラボ担当教員& NVNAD理事長）による挨拶でプログラムが始まりました。プログラム概要の説明を行ったあとに3グループに分かれ、まずキャンパス内にあらかじめ設けておいた12か所のチェックポイントを地図上で探し、その後実際にポイントまで歩いて掲示している防災クイズに挑戦してもらいました。キャンパス探検のあとは、未来共創センター前で、感染予防のため一人ひとり距離をとった上で、各自で災害食のカレーを準備して食べました。

コロナ禍の中でも工夫をすれば実施できることがわかったことは大きな収穫でしたし、何よりも災害はいつ起こるかわからないので、コロナ禍でもあっても防災を意識しておくことの必要性を改めて感じました。プログラムの企画段階からご協力いただいた人間科学部の学生さんをはじめ、ご参加くださいました大阪大学の関係者の皆様に心からお礼申し上げます。



## 子ども防災クラブ



11月14日（土）、高木市民館にて第2回子ども防災クラブの活動を行いました。子ども達に人気のプログラムで、パラリンピックの正式種目でもある『ボッチャ』に挑戦。この日はサプライズゲストとして、全国大会で優勝経験があり、現役選手の中で最年長である原田さん（伊丹市在住）に来ていただきました。投げた球がなかなか的に近づかず子ども達が悪戦苦闘する中、腕に勢いをつけ、狙ったところにピタッと近づける原田さん。球を投げる度に「すご〜い！」と歓声があがりました。

ボッチャの試合があると、電車とバスを乗り継いで全国どこへでも出かけるアクティブな原田さんですが、阪神・淡路大震災のときには道路に色んなものが散乱し、暗い中での移動がとても大変であったと、車椅子で苦労した実体験をお話ししてくださいました。子ども達からの質問にも率直に答えてくださり、きっとみんな色々なことを感じ取ってくれたことと思います。

原田さん、西宮市社会福祉協議会の辻井さん、ご協力くださった学生リーダーさん、どうもありがとうございました。



原田さんのマイボール



## Nうごき

NVNADの活動をお知らせするコーナーです。

11月	8日	防災ピクニック（大阪府吹田市） ココロープ事業（西宮市）
	10日	近畿ろうきん講座（兵庫県宝塚市）
	11日	近畿ろうきん講座（大阪府吹田市）
	14日	第2回子ども防災クラブ（西宮市）
	15日	災害食紹介イベント@大阪トヨタ本社（大阪市福島区） 福祉の広場（大阪府吹田市五月が丘） *吹田市社会福祉協議会関連行事
	17日	ニュースVol.124発行
	21日	写真洗浄作業（西宮市）
	24日	写真洗浄作業（西宮市）
	26日	近畿ろうきん講座（京都府城陽市）
	28日	防災訓練（大阪府吹田市五月が丘） *吹田市社会福祉協議会関連行事
	29日	災害支援ボランティア養成講座（大阪府泉南郡田尻町）
12月	10日	近畿ろうきん講座（大阪府豊能郡）
	17日	国立吉備青少年自然の家講演（岡山県加賀郡）
	18日	KSNクリスマス会（西宮市）
1月	12日	近畿ろうきん講座（西宮市）
	15日	近畿ろうきん講座（神戸市）
	16日	コロナ禍での災害支援講座《CODE主催》オンライン開催
	17日	1.17行事…オンライン交流会
	21日	近畿ろうきん講座（兵庫県明石市）



## Nごよみ

2～4月の予定・講演などのスケジュール

2月	14日	リモートまちごと防災（西宮市）
	17日	ニュースVol.125発行
	22日	災害ボランティア講座（大阪府門真市）
	24日	臨時理事会
	27日	災害ボランティア講座（西宮市）
	28日	おうちde防災ピクニック（吹田市）
3月	6日	子ども防災クラブ（西宮市）
	未定	通常理事会



## ===== 事務所移転のお知らせ =====

西宮商工会館の建替えに伴い、当団体の事務所が入っております「商工会館南館」も建替えの対象となります。つきましては来月(3月1日)、下記の場所に移転することとなりましたので、ご報告させていただきます。

**新住所 … 西宮市津田町3-34**

落ち着きましたら、ぜひお立ち寄りください。

### ～会員・寄付者・募金者のみなさま～

(2020年11月1日～2021年1月31日)

#### ■会員のみなさま

個人賛助会員：「継続」平井芳明、塚野理恵、前内安一

#### ■寄付者のみなさま ※ココロブ宛のご寄付も含みます。

渡辺清武、志賀理恵、田中正秀、古塚純枝、林幹高、谷孝大、平井芳明  
中川純子、林誠一、小溝健二、山田和子、今井曜子、御船鋼、竹林順子  
掛田紀夫、谷原和憲、桐山裕文、荻原迪子、山下佳子、田守美智子  
三好紀昭、魚島侑子、齊藤秀子、山添艶子、大里恵子、田中和子  
田中稔昭、タカハラコウヘイ、オオヤマミズホ  
株式会社NIコンサルティング、近畿ろうきん、ヤフー株式会社  
ソフトバンクかざして募金の皆様

#### ■募金者のみなさま

「東日本大震災」 グッドスナカヤマヨシ  
「令和2年豪雨災害」 鶴田美紀代、関西学院宗教活動委員会、古塚純枝、西澤裕美

#### ■ご協力いただいたみなさま 飯干初子、茨木浩美、田守美智子、伊藤喜久子、廣瀬千佳 福島陽芽子、福里心和、妹尾洋子、妹尾瑞季、竹内直子 岩佐恭子、池田加代子、株式会社高山堂

(順不同、敬称略)

**ご支援、ご協力ありがとうございました。**

なお、振込み頂いた方につきましては、振込名でご紹介させていただきましたのでご了承下さい。

#### 編集後記

コロナの変異株が国内でも広がりつつあり、感染の収束がなかなか見込めない中、ワクチンの普及が大きな転機になるかもしれません。一方で専門家の分析によると感染が長期化する恐れもあることから、日常生活を送る上においては、三密を避ける意味からも、当分の間は屋外での活動を控えておく必要があるように思います。例えば、ご近所でのウォーキングや公園でのレクリエーションなど「安くて、近くて、安心」な活動を、健康維持のためにも、定期的にみなさん取り入れてみてはいかがでしょうか。(H.T)

認定特定非営利活動法人 **日本災害救援ボランティアネットワーク** [NVNAD]

〒662-0854 兵庫県西宮市櫛塚町2番20号 西宮商工会館南館 TEL0798(34)9011 FAX0798(34)9022

http://www.nvnad.or.jp/ 発行人：渥美公秀